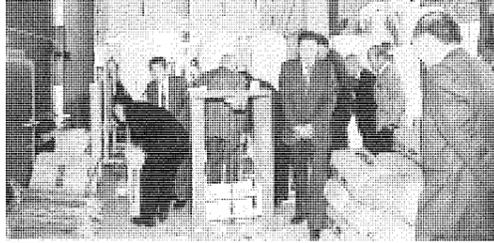


低温倉庫と大豆乾燥施設完成

J A片貝町が2億2千万円をかけて竣工式と祝賀会を盛大に開く

J A片貝町(友田明石組)は、国の経営構造対と祝賀会を、去る10月24日、策事業と県の農林水産業総合振興事業の指定を受け、カントリーエレベーター敷地内に完成した低温倉庫と大豆乾燥調整設備の竣工式と祝賀会を、去る10月24日、J A片貝町3階大ホールで開催した。



大豆乾燥調整設備や低温倉庫を見学し、担当者の説明を聞いた後、式典、祝賀会に出席、友田組合長は式辞の中で「米・大豆の集荷と

検査の一元化、保管管理の適温化を図ることの出来る低温倉庫と大豆乾燥調整の機能を合わせ持つ設備の完成したことにより、「魚沼産コシヒカリ」の安定流通と合わせ、自給率向上に向けた大豆生産に大きな役割を果たすことになると見込まれ、今後の地域農業発展と農家経済の安定向上に貢献する」と述べた。また、市長(代理)は挨拶の中で「国・県のご支援を賜り、本日竣工したこの施設により、片貝地区における農業振興が図られ、地域農業のための大切な財産として守り、末長く活用していただく」と述べた。

秋晴れの町民駅伝大会

総合優勝は中学生チーム



第21回片貝町駅伝大会が片貝町体育協会、片貝中学校同窓会、片貝公民館主催、J A片貝町後援で去る11月12日(日)午前10時片貝小学校グラウンドスタート、ゴールで開催された。

今年もコースは例年と同じく第1区片貝グラウンドからスタート、2区は片貝支所迄2.5km、第2区片貝山麓バス回廊付近迄2.2km、第3区J Aスタンプ店前迄2.3km、第4区J Aスタンプ店前迄2.6km、第5区片貝グラウンドゴール迄2.4kmの5区間で12kmのコースで熱戦が繰り広げられた。当日は朝は曇り空であったが、スタート時には暖かい秋の日差しが差し込む、駅伝日和に恵まれて、21チーム118名の選手が参加して、その健脚を競いあい、中学生チームのザビエルボンバースが昨年よりも早い42分9秒(昨年42分11秒)で総合優勝した。また、同級会部に二十年連続出場して、今年総合16位と健闘した、若杉会チームに特別表彰が行なわれ、浅田正平片貝中学校同窓会会長より選手に記念品が手渡された。なお、大会の結果は次のとおり。

- ▽総合部①ザビエルボンバース42分9秒(本田龍輔、石上崇博、藤塚明史、小比田俊樹、安達勇二郎、石上恭平)②翡翠会43分13秒(高橋一明、小比田弘樹、相崎悟、山口透、目崎慎吾、新野直大)③We areふれっしゅ43分28秒(浅田洋平、相崎訓史、宮島渡、和茂樹、久賀雄介、佐藤将太)④YAMAHA常雄、宮島幸夫、吉田俊二
- ▽同級会部①翡翠会43分13秒②なかよし会風紀委員チーム46分52秒(小野塚文晴、吉原修、高橋一之、太刀川睦、若井健吾)③永遠会48分51秒(浅田博、小比田博、高橋富次、浅田常雄、宮島幸夫、吉田俊二)
- ▽小学男子部①最強でGO!56分43秒(浅田雅人、佐藤藤大、浅田直人、石上清成、山崎拓也、金子香奈江)
- ▽小学女子部①青空五人組娘58分35秒(横山夏紀、横山真里奈、安達遥香、山村彩乃、高橋満美、黒崎綾香)

文芸おぢや入選者

佐藤さん川柳で市長賞に

小千谷市立図書館は市民の文芸創作活動の振興を目的に、短歌、俳句、川柳詩の4部門の作品を募集、選考し、このほど優秀作品を冊子「文芸おぢや第二十号」にまとめ発行した。それによると片貝町から川柳の部門で市長賞に佐藤裕子さん、図書賞に小栗正和さん、Aのリップ44分34秒(小宮信太郎、吉原秀俊、保科慎吾、神林義博、大矢健太郎、小林佑介)⑤レイクエンジェル45分39秒(浅田宏和、安達大輔、浅田大輔、小宮尚也、小野塚昂平)⑥野球部1年46分9秒(相崎孝文、堀井洋平、堀井辰徳、安部潤樹、大平竜也、石上竜也)

が受賞したのをはじめ9点が入賞した。片貝町関係の各部門の入賞者は次のとおり(敬称略)

- 【短歌】応募百十六首
- ▽特選山口照(鴻巣)「母の遺品整理しおれば空裏に逝きたる姉の写真出て来る」
- ▽佳作黒崎与志越(町裏一区)、長谷川金次(二之町五区)、浅田砂智子(五之町)、山口照(鴻巣)
- 【俳句】応募二百四十四首
- ▽佳作吉原セツ(二之町二区)
- 【川柳】応募七十二首
- ▽市長賞佐藤裕子(二之町五区)「あらためて言葉のとげの痛さを知る」
- ▽図書賞長賞小栗正和(一之町五区)「クレヨンが折れて崩れる虹の橋」
- ▽佳作黒崎与志越(町裏一区)

今年も十大ニュース募集

J A片貝町の有線放送は年末恒例の「今年片貝町十大ニュース」を募集

平成12年1月からJ A片貝町管内で発生したニュースを町民から広く募集して12月31日フレッシュタウン通信で発表するもので、大晦日の恒例行事となっている。

4尺玉カップ近県バレー

片貝勢歯がたたず

片貝町体育協会会長「四尺玉カップ」争奪第7回近県バレー大会が片貝町体育協会主催、片貝町バレーボールクラブ、片貝中学校体育館で去る11月11日(日)の両日午前9時30分から、片貝中学校体育館、小千谷中学校体育館、東小千谷中学校体育館の3会場で開催された。

片貝 ヒューマンウォッチング

おめでとう安達さん



9月の障害者雇用推進月間に、町裏三区の安達啓氏(40)が(株)下印刷勤務が優秀労働者として、労働大臣賞を受賞した。安達氏は一歳半の時高熱で聴覚障害者となった。県立長岡聾学校で幼稚部から高等部までを過ごし、その後神奈川身障者職業訓練校で写真植字を学び、昭和55年4月位下印刷に入社して今日に至っている。従業員が皆家族のように入社して温かく、仕事も楽しく、やらせていただいているとのこと。

入社当時は毎日、昼休みに卓球をやって汗を流したことは良い思い出。今はもう思わぬお父さん病気で亡くした。よく人から「スポーツ万能」と言われるが、自分ではそう思っていない。それも野球、ボウリング

お花の会、おし花の会、ヤヨイ大学水墨画部、ヤヨイ大学書道部、片貝陶芸クラブ、片貝山草会の8団体の力作が展示され、訪れた人々の目を惹きつけていた。また、忍字亭では、片貝菊会と片貝さつき・盆栽会の力作の展示と片貝公民館主催による「片貝まつり」語るまつり半纏展」特別企画賞「浅田四郎、▽菊花愛好会賞「浅田茂、横山益美、本田一子、吉原サヨ、安達健次

「お花の会、おし花の会、ヤヨイ大学水墨画部、ヤヨイ大学書道部、片貝陶芸クラブ、片貝山草会の8団体の力作が展示され、訪れた人々の目を惹きつけていた。また、忍字亭では、片貝菊会と片貝さつき・盆栽会の力作の展示と片貝公民館主催による「片貝まつり」語るまつり半纏展」特別企画賞「浅田四郎、▽菊花愛好会賞「浅田茂、横山益美、本田一子、吉原サヨ、安達健次

文化展終わる

祭半纏好評

第21回片貝総合文化展が11月3日、4日、5日の3日間ふるさと会館とけやき園・忍字亭の二会場で開催された。



結果は次のとおり。①桜井中学校(富山県)、②鹿西中学校(石川県)、③赤城中学校(群馬県)、④乙中学校(新潟・北蒲)の各賞は次のとおり。▽片貝協議会長賞「三重堀尚、本年度の菊花展での各賞は次のとおり。

Q お子さんの様子 A 動きも活発で、あまり人見知りをしないので、誰から



Q 健康第一。素直で思いやりのある、人から好かれる子に育って欲しいです。 A 健康第一。素直で思いやりのある、人から好かれる子に育って欲しいです。

